

新型コロナウイルス感染症の発生について(第1報)

2020.7.27

当院の職員1名が新型コロナウイルス感染症に罹患していることが判明しました。

1. 経過

- ・7月24日(金)夜から発熱。
- ・7月25日(土)PCR検査を実施。
- ・7月26日(日)陽性を確認。

当該職員の勤務歴や接触歴の調査結果に基づき、濃厚接触者等に対して、LAMP法検査(国が認めた新型コロナウイルス感染症検査法の1種)を実施し、全員陰性であることを確認。

2. 当院の対応

濃厚接触者に対するLAMP法検査の結果は全員陰性でしたが、濃厚接触者は2週間の自宅待機といたします。また、当該職員との接触があった職員についてもLAMP法検査を実施し、全員が陰性であることを確認しています。引き続き厳重に健康観察を継続いたします。

入院中の患者さんにつきましては、当該職員との接触があった患者さんについて、LAMP法検査を実施しましたが、全員が陰性であることを確認しております。

3. 地域住民、関係機関の皆さまへ

- ・当院は感染症指定医療機関であるにもかかわらず罹患者が出たことを非常に重く受け止めております。感染対策をいっそう強化し、適切な対応を実施いたします。
- ・今のところ他の職員や患者さんへの感染は確認されておりません。病院としては、検査が陰性であった患者さんや職員について、今後も健康観察を継続していきます。
- ・なお、職員の感染発覚直後は、当該病棟への入退院や転棟はすべて休止させていただいておりましたが、徐々に解除する方針です。今後は通常の体制で診療を継続していく予定です。

以上、ご報告申し上げます。皆様にはご心配とご迷惑をおかけすることとなり、大変申し訳ございませんでした。